

# 八幡市議会たまし

No. 238

〒614-8501 京都府八幡市八幡園内75番地  
TEL 075-983-5532 FAX 075-982-9880  
八幡市・八幡市議会ホームページアドレス  
<http://www.city.yawata.kyoto.jp/>

発行：八幡市議会  
編集：広報編集会議



上空から八幡市内を望む（令和5年7月）

## CONTENTS

令和5年第3回定例会の概要	2～3ページ
一般質問	4～12ページ
委員会審査報告	12～14ページ
令和4年度決算特別委員会	15～18ページ
その他	19ページ
議案・議決結果一覧表	20ページ

# 令和5年 第3回定例会

## 令和5年度一般会計補正予算案など 16議案を可決・承認・認定・同意・適任

令和5年第3回定例会は、9月4日から10月10日までの37日間の会期で開きました。

今定例会には、市長から条例案1件、令和5年度一般会計補正予算案1件、令和4年度一般・特別・水道事業・下水道事業の各会計の決算認定8件、人事案2件、報告3件その他1件、合計16件の議案が提出されました。また、市民から請願3件、陳情・要望2件が提出されました。

審議の結果、議決を要しない2件を除き、市長提出議案はすべて原案を可決・承認・認定・同意・適任となりました。市民提出の請願1件（請願第1号）は不採択、陳情・要望1件（陳情・要望第9号）、インボイス制度の実施延期を求める意見書を政府に交付することを求める要望書は所管の委員会で審査の上、審議未了、請願2件（請願第2号、第3号）、陳情・要望1件（陳情・要望第10号）国に対し「保険証を残せ」の意見書提出を求める陳情書は閉会中の継続審査となりました。また、第2回定例会で継続審査となつた陳情・要望1件（陳情・要望第8号）健康保険証廃止の「凍結」を求める意見書提出を求める陳情書は閉会中に所管の委員会で審査の上、審議未了となりました。

なお、決算認定8件は、令和4年度決算特別委員会を設置して審査しました。

また、今定例会では15人の議員が、市政に対する一般質問を行いました。

### 議案第59号 令和5年度の一般会計 補正予算案を可決

令和5年度の一般会計を1億8560万円増額し、総額を310億1720万円とする補正予算案を可決しました。

主な補正予算案は次のとおりです。

#### 基金積立金（1000万円）

「子どもが輝く未来の創生」に資する事業に対する企業版ふるさと納税による寄付を一旦、ふるさとづくり基金へ積み立てるための経費です。

#### 基金積立金（4770万円）、村中名義等財産処分費（1億1130万円）

村中名義となつてゐる土地の処分に係る収入を財源として、必要経費を差し引いた3割を基金へ積み立て、7割を財産関係者へ交付するための経費です。

#### 会計管理費（130万円）

ISDN回線を用いた既存のバンキングサービスの終了に伴い、新たな伝送サービスの手数料が必要となるための経費です。

#### 地域密着サービス等整備等助成費（140万円）

施設が実施する家族面会室の整備に必要な経費を助成するための経費です。

### 観光振興費（940万円）

八幡市文化観光まちづくり協議会が実施する歴史的資源を活用した観光まちづくり推進事業に必要な経費を助成するための経費です。

#### 都市計画に関する事業費（260万円）

放生川踏切道改良事業の実施に先立つて、踏切道前後の交通環境の向上に向けた整備案を検討するための経費です。

#### 防災対策費（災害時要援護者支援対策費）

#### （190万円）

災害時要援護者台帳への登録を促進するため、避難行動要支援者に対して個別文書を送付するための経費です。



### 議案第58号 八幡市火災予防条例の一部を改正する条例案

「対象火気器具等の位置、構造及び管理並びに対象火気器具等の取扱いに関する条例の制定に関する基準を定める省令」の改正等に伴い、蓄電池設備に関する事項、離隔距離に関する事項を改正するものであり、原案を可決しました。

## 議案第60号 松花堂美術館等空調設備改修工事請負契約の締結について

松花堂美術館等空調設備改修工事を施工するに当たり、一般競争入札により2億1340万円で松花堂庭園・美術館敷地内の美術館棟、食の交流棟及び玄関棟の空調設備の改修工事等を行うための請負契約を締結するものであり、原案を可決しました。契約期間は令和6年3月31日まで。

## 議案第69号 公平委員会委員の選任について

公平委員会委員1名の任期満了（令和5年10月29日）に伴い、後任として引き続き、梶山 玉香（かじやま たまか）氏を任命することに同意しました。

## 議案第70号 人権擁護委員の候補者の推薦について

人権擁護委員1名が任期満了後も、後任者が委嘱されるまでの間、職務を行つており、この度、後任として宿利 宣夫（やどり のりお）氏を推薦するもので、適任と認めました。

議案第61号～第68号  
8会計の決算を認定  
令和4年度

決算特別委員会において審査を行い、令和4年度一般会計・特別会計・水道事業会計・下水道事業会計の計8件の決算を認定しました。

## 請願第1号 健康保険証の存続を求める意見書提出に関する請願書

請願者 八幡市社会保障推進協議会  
共同代表 府金隆清 藤本枝乃子 森下秀

紹介議員 嶴 博

請願事項

## 請願事項

### 1. 国に対して、現行の健康保険

国に対して、現行の健康保険証存続を求める意見書を提出してください。

各種世論調査で7割を超える人たちが保険証廃止の撤回・延期を求めており、八幡市民が安心して医療を受けることができるよう保険証を存続させることは、国民皆保険制度を維持する当然の姿勢であると考えることから、健康保険証の存続を求める意見書提出に賛成します。



## 令和4年度 決算特別委員会を設置 ～各会計の決算を集中審査～

(詳細は15頁～18頁に掲載)

委員は次のとおりです。

(敬称略) ◎委員長 ○副委員長

◎ 奥村 順一 ○ 中村 正公

大野 裕美 南本 晃

中村 法子 横須賀生也

田邊 晴美 寺田 圭佑

本会議での討論

## 請願第1号「健康保険証の存続を求める意見書提出に関する請願書」の討論

● 厳  
博議員が賛成討論

● 横須賀生也議員が賛成討論 小学生スタディサポート事業での英語の追加、校庭・園庭の芝生化、不妊治療給付の充実、やわたミドルクラブ事業、市民の健康寿命の延伸に向けた施策、防災機能も有した新庁舎の完成など、子育て支援、人とまちの健幸の創生、安心・安全なまちづくりを重点テーマに、より多機能な力を有したまちへの質的転換を推進される取組に期待し、賛成します。

# 一般質問項目一覧

# 一般質問

## 市政を問う

令和5年第3回定例会では、9月6日・8日・11日の3日間にわたって15人の議員が一般質問を行いました。質問項目は、左記に掲載しています。なお、5頁～12頁に、質問と答弁の一部要旨を掲載しています。

## 会議録の閲覧を!

検索サイトで  
八幡市議会 会議録  
を入力して検索▶



会議録検索システム  
QRコード

市議会だよりは、紙面の都合で質問の一部を掲載しています。詳しくは、情報公開コーナー（市役所2階）や市民図書館に備えてある会議録をご覧ください。また、インターネットでも閲覧できます。  
第3回定例会の会議録は12月上旬（インターネットは12月中旬）から閲覧できます。

## インターネットでも閲覧できます

**太田克彦 議員** (併用方式)

- ・熱中症対策について
- ・空き家対策について
- ・視覚障がい者の情報取得について



**田邊晴美 議員** (併用方式)

- ・不登校支援について
- ・部活動の地域移行について
- ・子宮頸がんワクチン接種について

**横須賀生也 議員** (一括方式)

- ・デジタル技術の活用について
- ・有機農業について
- ・子ども食堂について

**山本邦夫 議員** (一問一答方式)

- ・保育園・こども園の土曜日の保育について
- ・病児保育について
- ・小中学校における保護者との連絡手段について

**大野裕美 議員** (併用方式)

- ・平和の取組について
- ・流れ橋交流拠点について
- ・マイナンバーカード・保険証について

**山田芳彦 議員** (一括方式)

- ・堀口市長、三期に亘る市政運営について

**中村法子 議員** (併用方式)

- ・ごみ・資源物の収集について
- ・学校給食費の負担軽減について
- ・子どもの医療費無償化について

**澤村純子 議員** (一問一答方式)

- ・防災について
- ・夏休みの子ども対策について
- ・保育園・幼稚園の再編について

**中村正公 議員** (一問一答方式)

- ・熱中症対策について
- ・消費税、インボイス制度について
- ・まちづくりについて

**岡本美德 議員** (併用方式)

- ・原油価格・物価高騰等による中小企業支援について
- ・自動車リサイクル法について
- ・介護保険について

**寺田圭佑 議員** (一括方式)

- ・障がい者支援について
- ・本市の教育実態について

**山口克浩 議員** (一括方式)

- ・外国人との共生について
- ・障がい児・者への支援について
- ・大阪・関西万博について

**小川直人 議員** (併用方式)

- ・市内各小中学校のPTAについて
- ・食生活改善推進員協議会について





## 子宮頸がんワクチン接種について



**公明党議員団  
田邊 晴美議員**

子宮頸がんは日本で毎年、約1・1万人の女性がかかります。国立がん研究センターは「子宮頸がんはワクチンと検診により予防できる」と呼びかけていますが、日本では2013年6月から副反応問題のため接種勧奨の差し控えが約8年続きました。その後、その効果と安全性の知見が得

られ2022年4月より定期接種の積極的接種勧奨の再会と、その間、接種機会を逃した女性への無料キャッチアップ接種が開始されました。

**Q キャッチアップ対象者へ**の個別通知と併せて、あらゆる手段で不安を払拭する啓発を求める

た」に掲載し続けています。今後はSNSも活用し更なる周知・啓発に努めます。

**Q 2020年12月から男性のワクチン接種も開始され、**そのメリットはパートナーへの感染防止、中咽頭がん・肛門がんなどの予防があげられます。男性へのワクチン接種

が期待されると認識していますが、国において定期接種化されておらず、現在のところの動向を注視しています。

**Q 近年の外国人増加に伴い、医療機関でのコミュニケーションが難しいと相談が寄せられているとの事。医療現場での外国人対策を求めます。**

**A 健康福祉部長**協力医療機関から特に相談のあるベトナム語表記の予防接種予診票を作成し、医療機関に配布す

## 平和首長会議の加盟／ 保険証の存続を



**日本共産党  
八幡市議会議員団  
山本 邦夫議員**

参加しない自治体は、八幡市と長崎県佐世保市だけです。市長の最後の花道として平和首長会議への参加を表明されてしまいかがでしょうか。

**A 堀口市長**核兵器は当然廃絶されるべきだと思っていますが、それに参加するかどうかについては、私の判断で現時点では必要性を感じていません。

**Q 子どもの医療費、障害者、自治体の医療助成など、保険証との連動について今後の見通しを教えてください。**

**A 健康福祉部長**子育て支援医療など自治体の公費負担制度の受診の際、マイナ保険証に併せて、公費負担の受給者証の提示が必要です。今後、国から今年度中にデジタル庁の主導で少数の自治体で先行実施し、その結果をもつて全国展開すると聞いています。

**Q 手元に保険証があれば、マイナンバーカードに付随する個人情報で間違った情報が記載されていた場合、保険証または医療証で間違いに気がつくことができます。保険証が廃止されると、自分の個人**

は、マイナンバーの保険証利用の仕組みは国で制度設計されて運用されていくので、制度そのものに市として意見することはできませんが、被保険者の不利益につながる事案に対しても、改善策などを要望していきます。

情報とか医療情報が正しく記載されているかどうか気がつかない可能性があります。保険証を存続させることが大事をお聞かせください。



全国保険医団体連合会ホームページより

宮頸がんワクチン接種も効果が期待されると認識していますが、国において定期接種化されておらず、現在のところの動向を注視しています。

**Q 近年の外国人増加に伴い、医療機関でのコミュニケーションが難しいと相談が寄せられているとの事。医療現場での外国人対策を求めます。**

**A 健康福祉部長**協力医療機関から特に相談のあるベトナム語表記の予防接種予診票を作成し、医療機関に配布すこととしています。



## 市長登壇の様子（令和5年第3回定例会）

## 熱中症及び空き家対策、 視覚障がい者支援について



公明党議員団  
太田 克彦議員

Q ①今夏の尋常ではなかつた暑さは、今後も更に厳しさを増して起こり得ると想定しきだと考えます。熱中症対応マニュアルの作成、暑さ指数の認知度向上、行動変容につながる情報発信も必要と考える見解を伺います。②増え続ける空き家対策に関して、空き家になる前の取組及び廃屋

除却に対する補助金の創設について伺います。(3)全ての障がい者が、障がいの有無によつて分け隔てられることなく、情報の取得やその利用、意思疎通ができる社会の実現を目指し、視覚障がいの方が、市から送付される公的な通知が理解できるように音声コードの普及を進めるべきと

**A 消防長** ①熱中症予防啓発は重要であると考えています。今後、関係部局と連携、協議に取り組みたい。

**A 建設産業部長** ①市民の行動変容につながる情報発信が最も重要ですので、簡素かつ何度も耳に、目に触れるような方法について検討したい。

**A 空き家** 考えますがいかがですか。

らす影響や所有者の責任について情報発信、意識啓発に努めたい。管理不全の空き家の解体、除却についての補助金の創設は、慎重に検討する必要があると考えて います。

11月中には市長選挙が実施され、新市長が就任されます。そこで、次の八幡市政あるいは次の八幡市長に、現堀口市長は何を期待し、あるいは何を望まれるのかという点をお伺いします。

び申し上げます。次の市長に何を期待するかということについてです。ご評価いただいければ健幸クラウドについては、この場でもよく議論された健康づくり等についても、例えばAIなどの話も、実は活用できるシステムにはなっています。ただ、こちらからこういうことに活用したいとか、こういう事業の中でどうだろ

うかという目的を決めまして  
設定しないとなかなかそれは  
できない部分がありますけれど  
ども、そういう基礎的なところ  
は、今プラスシユアップが  
必要ですが、私の時代にほぼ  
できたのではないかと思つて  
います。2年前ぐらいから  
私は私なりにスピード感と  
それから社会の要請に対応す  
るため、八幡市民のために施

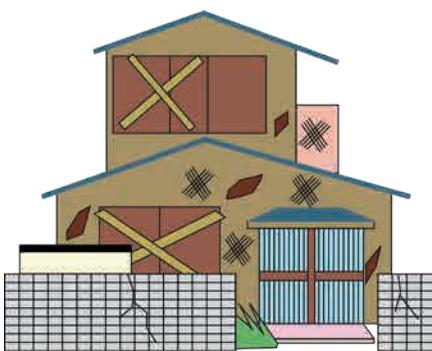
# 新市長に何を期待する？



自由民主党  
八幡市議会議員  
山田 芳彦議員

策を展開するということで頑張つてきました。たまにここがいいのではないかという思いを持つところがありました。ですから、次の市長について言いますと、非常に若々しい部分の新たなセンス、感覚で、八幡市政を一から、時間はかかるかもしれないませんが、見直していくたまく中で、八幡市を次なる段階へ押し上げていただきたいたいと思つています。

て、所有者等への意識啓発は  
重要と考えます。HPによる  
青報提供など、空き家がもな  
の発生抑制に関する取組とし





## ごみの分別・男山団地の不法投棄／子どもの医療費助成



日本共産党  
八幡市議会議員団  
中村 法子議員

Rが警察に通報するなり、対処されるものであると認識しています。

**Q** 城南衛生管理組合の視察の際、プラマーク製品に汚れたものや異物の混入が多く見られ、視選別にて不適正の取り除き作業が行われています。資源物の出し方の向上とリサイクル率を上げるためにどうすればよいと思いますか。

**A 市民生活部長** 今年度プラマーク製品を毎週回収に変

更したことにより、資源物としてのプラスチックの収集量は向上するものと考えています。また、今後も引き続き分別について市民へ啓発を進めることにより、リサイクル率は上がっていくものと考えています。

**Q** U-R男山団地で自立つている大型ごみなどの不法投棄と対策について八幡市、U-R、

更したことにより、資源物としてのプラスチックの収集量は向上するものと考えています。また、今後も引き続き分別について市民へ啓発を進めることにより、リサイクル率は上がっていくものと考えています。

**A 市民生活部長** 男山団地の不法投棄についてはU-Rが管理している場所により、U

警察で、話合い並びに連携すべきではないでしょうか。市、警察、U-Rが不法投棄を確認した際、U-Rが不法投棄等の映像を確認後、啓発や巡回の強化、摘発する仕組みづくりに取り組むべきです。市のお考えを聞かせください。

**A 市民生活部長** 男山団地の不法投棄についてはU-Rが管理している場所により、U



男山団地ごみステーション横の様子

## 防災／夏休みの子ども対策／保育園・幼稚園の再編



日本共産党  
八幡市議会議員団  
澤村 純子議員

困難と考えています。

**Q** 避難所の男山公民館が停電しました。停電時の状況、長時間停電したときの緊急時の電源対策はどうなりますか。

**A 理事** 男山地域周辺はじめ市内において1960件の停電が発生し、停電時、男山公民館に6人の避難者がお

すが、公民館等ではそういうものがないため、可搬式の発電機を使用します。

**Q** こども家庭庁は、小学生の夏休みの学童保育での昼食

の危険等の課題があり、改善を求める声が上がっています。今後保護者からそういう声が出た時、市はどういふ

**A こども未来部長** 放課後

とみその保育園を統合し、認定こども園となります。将来的に八幡幼稚園跡にどのように八幡幼稚園跡にどのような認定こども園をつくろうと考えていますか。

**A こども未来部長** 八幡幼稚園跡地に建設予定の新園舎ですが、規模や仕様について現時点では示すことはできません。今後職員の意見なども踏まえて、検討することとしています。

非常用自家発電機を使用しました。停電が長期化する場合、小・中学校において親の弁当作りの負担、食中毒非常用自家発電機を使用しま

すが、公民館等ではそういうものがないため、可搬式の発電機を使用します。

**Q** こども家庭庁は、小学生の夏休みの学童保育での昼食提供の推進に乗り出しました。これまで自治体の判断に委ねていましたが、宅配弁当等活用の事例を紹介し、全国の自治体に検討を促しています。

**A こども未来部長** 児童健全育成室における小学校の長期休業中の給食提供について、アレルギー対応、発

注や配食の人員及び業者の確実等課題があり、現時点では

京都府の医療助成制度で

軽減された市の負担金を、高校卒業までの医療費無償化に充てるべきだと思います。市

も京都府一律であることが望ましいと考えているため、現の考え方をお聞かせください。

**A 健康福祉部長** 少なくとも在は府の制度改革による軽減された費用をもって高校卒業までの通院医療費の無償化を行なう考えはありません。



## 八幡市内で行われている学習支援の現状と発展に関して



日本維新の会  
八幡市議会議員団  
**寺田圭佑議員**

**Q 中学生までが対象の放課後学習支援を行っているが全員か。**

**A こども未来部参与** 点数は京都府の平均より低い状況ですが、学習習慣の定着、学習意欲の向上が見られ、定期テストの点や成績が上がった生徒が多く見られます。高校進学に際し、第一志望校への

合格も多数出ています。

**Q 対象世帯であれば放課後学習を無償で受けられるスタディサポート事業への参加者数はどうなっているのか。**

**A こども未来部参与** 就学援助認定者、小学生426名中66名15・5%、中学生は458名中139名30・3%となっています。不参加者の理由に関しては詳細を把握して

**Q 参加率が100%になつたとして継続可能な事業なのか、参加者数は本来何名ほどを想定していたのか。**

**A こども未来部参与** 生徒数に関わらず、現在の契約金額で継続可能な契約内容になつていているため、参加率が100%になつたとしても事業は継続可能ですが、会場の問題

題が出てくることが考えられます。当初は小中学生どちらも30%ほどの参加を想定していました。小学生については想定の半分程度の参加率の為、今後も周知に努めます。

**Q 学生の個々人の力を伸ばすためにもバウチャー制度の導入についてはどうお考えか。**

**A こども未来部参与** 現在、導入を考えていませんが、他市町で子どもたちの個性、能力の伸長の点からバウチャーが実施されていることは承知しています。

### やわた太鼓まつり及び南ヶ丘子ども太鼓祭り



日本維新の会  
八幡市議会議員団  
**叶善之議員**

**Q 本市は、200年以上継続しているやわた太鼓まつり及び南ヶ丘子ども太鼓祭りをどのような位置づけで考えておられますか、お答えください。**

**A 建設産業部参与** 八幡市の夏の風物詩であるやわた太鼓まつりは、本市を代表する伝統行事の1つと考えています。

**A こども未来部長** 祭りを

通して親子や子ども同士の交流、住民相互及び近隣住民との交流を深められるものであること、さらに過去に屋形太鼓が途切れたとき、子ども太鼓がずっと継承、継続したことによって屋形太鼓の復活に貢献いたしました。子ども太鼓は、そういう意味で伝統の継承をある時期担つてい

**Q 南ヶ丘子どもみこしの保管状況でございますが、状況は把握されているのであれば、**

**A こども未来部長** 答えください。  
いただけますでしょうか、お答えください。

**Q 来年からの南ヶ丘子どもみこしの宮入り行事には、関係者や観客の健康を考え、また近隣の衛生面も考え、仮設トイレを子どもみこしが待機する公園に設置していただきたいのですが、実行していただけますでしょうか、お答えください。**

**A こども未来部長** 仮設トイレの設置については、まずは保存会にて検討される課題であると考えています。



塾の学習イメージ



## 橋本駅前の まちづくりについて



日本共産党  
八幡市議会議員団  
中村 正公議員

**Q** 橋本駅前の都市計画の変更の区域がなぜ一部の土地だけなのですか。

**A 建設産業部長**

駅北側は住宅等が立地しているので、線路の南側に限定しています。

**Q** 新たな用途地域の近隣商業地域の高さ制限は20メートルです。この条件で、マスター・プランに示す都市機能の誘導はできないのですか。最

高さをなぜ31メートルにしないといけないのですか。

**A 建設産業部長**

立地の特性から高度利用をはかるべき区域で、人口や都市機能の誘導、充実を図る観点から31メートルに制限を設定しました。

**Q** 低層でも十分なまちづくりはできます。浦安市では市が連携して、医療、介護、子

育て、防災、住まい、商業の連携拠点となる複合施設が完成しました。市の主導で市民と一緒にまちづくりを進めてはどうですか。

**A 建設産業部長**

住民参加のまちづくりは、多様化する地域の課題に対応するため重要なと考えます。住民の意見をお聞きしつつ、市が主体となり、各種計画に示した土地利用の実

画も示されず、市による都市計画の変更のみが進められています。住民に知られたのは、高さが45メートルから31メートルに変わったということがだけです。京阪不動産に計画公開を求めるべきではないですか。

**A 建設産業部長**

ループとは、区域の地権者のため適時情報の共有を行つていますが、現時点では具体的な計画は示されていません。

## 中小企業への支援策／ 河川の油膜流出防止



日本共産党  
八幡市議会議員団  
岩井 博議員

**Q** 中小企業への市独自の支援策についてお聞きします。

**A 建設産業部参与**

枚方市は、小規模事業者向けにエネルギー価格高騰対策緊急支援金を実施されました。

卸売業、小売業、サービス業、製造業など多様な業種に対し、個人事業主または法人、10万円、1回限りであります。

**A 建設産業部参与** 実施してはどうでしょうか。

市としても、エネルギー価格

について、まず協議していきます。

**Q** 介護保険において、介護保険給付費基金は1億200

0万円です。この基金を活用して、来年度以降の第9期介護保険料の引下げ、市民負担

軽減に活用していただきたい

と思います。市の考えをお教えください。

えください。

**A 健康福祉部長** 介護保険

給付費基金については、今後の認定者数の推移や介護給付費の状況を見て、介護保険料の抑制に活用していきます。

**Q** 橋本駅前の都市計画の変更の区域がなぜ一部の土地だけなのですか。

**A 建設産業部長**

立地の特

性から高度利用をはかるべき区域で、人口や都市機能の誘導、充実を図る観点から31メートルに制限を設定しました。

**A 建設産業部長**

立地の特

と一緒に行つて、市が主体となり、各

種計画に示した土地利用の実

現に向けて取組を進めます。

画も示されず、市による都市

計画の変更のみが進められて

います。住民に知られたのは、

高さが45メートルから31

メートルに変わったというこ

とだけです。京阪不動産に計

画公開を求めるべきではない

ですか。

**A 建設産業部長**

と一緒に行つて、市が主体となり、各

種計画に示した土地利用の実

現に向けて取組を進めます。

画も示されず、市による都市

計画の変更のみが進められて

います。住民に知られたのは、

高さが45メートルから31

メートルに変わったというこ

とだけです。京阪不動産に計

画公開を求めるべきではない

ですか。

**A 建設産業部長**

と一緒に行つて、市が主体となり、各

種計画に示した土地利用の実

現に向けて取組を進めます。

画も示されず、市による都市

計画の変更のみが進められて

います。住民に知られたのは、

高さが45メートルから31

メートルに変わったというこ

とだけです。京阪不動産に計

画公開を求めるべきではない

ですか。

**A 建設産業部長**

と一緒に行つて、市が主体となり、各

種計画に示した土地利用の実

現に向けて取組を進めます。

画も示されず、市による都市

計画の変更のみが進められて

います。住民に知られたのは、

高さが45メートルから31

メートルに変わったというこ

とだけです。京阪不動産に計

画公開を求めるべきではない

ですか。

**A 建設産業部長**

と一緒に行つて、市が主体となり、各

種計画に示した土地利用の実

現に向けて取組を進めます。

画も示されず、市による都市

計画の変更のみが進められて

います。住民に知られたのは、

高さが45メートルから31

メートルに変わったというこ

とだけです。京阪不動産に計

画公開を求めるべきではない

ですか。

**A 建設産業部長**

と一緒に行つて、市が主体となり、各

種計画に示した土地利用の実

現に向けて取組を進めます。

画も示されず、市による都市

計画の変更のみが進められて

います。住民に知られたのは、

高さが45メートルから31

メートルに変わったというこ

とだけです。京阪不動産に計

画公開を求めるべきではない

ですか。

**A 建設産業部長**

と一緒に行つて、市が主体となり、各

種計画に示した土地利用の実

現に向けて取組を進めます。

画も示されず、市による都市

計画の変更のみが進められて

います。住民に知られたのは、

高さが45メートルから31

メートルに変わったというこ

とだけです。京阪不動産に計

画公開を求めるべきではない

ですか。

**A 建設産業部長**

と一緒に行つて、市が主体となり、各

種計画に示した土地利用の実

現に向けて取組を進めます。

画も示されず、市による都市

計画の変更のみが進められて

います。住民に知られたのは、

高さが45メートルから31

メートルに変わったというこ

とだけです。京阪不動産に計

画公開を求めるべきではない

ですか。

**A 建設産業部長**

と一緒に行つて、市が主体となり、各

種計画に示した土地利用の実

現に向けて取組を進めます。

画も示されず、市による都市

計画の変更のみが進められて

います。住民に知られたのは、

高さが45メートルから31

メートルに変わったというこ

とだけです。京阪不動産に計

画公開を求めるべきではない

ですか。

**A 建設産業部長**

と一緒に行つて、市が主体となり、各

種計画に示した土地利用の実

現に向けて取組を進めます。

画も示されず、市による都市

計画の変更のみが進められて

います。住民に知られたのは、

高さが45メートルから31

メートルに変わったというこ

とだけです。京阪不動産に計

画公開を求めるべきではない

ですか。

**A 建設産業部長**

と一緒に行つて、市が主体となり、各

種計画に示した土地利用の実

現に向けて取組を進めます。

画も示されず、市による都市

計画の変更のみが進められて

います。住民に知られたのは、

高さが45メートルから31

メートルに変わったというこ

とだけです。京阪不動産に計

画公開を求めるべきではない

ですか。

**A 建設産業部長**

と一緒に行つて、市が主体となり、各

種計画に示した土地利用の実

現に向けて取組を進めます。

画も示されず、市による都市

計画の変更のみが進められて

います。住民に知られたのは、

高さが45メートルから31

メートルに変わったというこ

とだけです。京阪不動産に計

画公開を求めるべきではない

ですか。

**A 建設産業部長**

と一緒に行つて、市が主体となり、各

種計画に示した土地利用の実

現に向けて取組を進めます。

画も示されず、市による都市

計画の変更のみが進められて

います。住民に知られたのは、

高さが45メートルから31

メートルに変わったというこ

とだけです。京阪不動産に計

画公開を求めるべきではない

ですか。

**A 建設産業部長**

と一緒に行つて、市が主体となり、各

種計画に示した土地利用の実

現に向けて取組を進めます。

画も示されず、市による都市

計画の変更のみが進められて

います。住民に知られたのは、

高さが45メートルから31

メートルに変わったというこ

とだけです。京阪不動産に計

画公開を求めるべきではない

ですか。

**A 建設産業部長**

と一緒に行つて、市が主体となり、各

種計画に示した土地利用の実

現に向けて取組を進めます。

画も示されず、市による都市

計画の変更のみが進められて

います。住民に知られたのは、

高さが45メートルから31

メートルに変わったというこ

とだけです。京阪不動産に計

画公開を求めるべきではない

ですか。

**A 建設産業部長**

と一緒に行つて、市が主体となり、各

種計画に示した土地利用の実

現に向けて取組を進めます。

画も示されず、市による都市

計画の変更のみが進められて

います。住民に知られたのは、

高さが45メートルから31

メートルに変わったというこ

とだけです。京阪不動産に計

画公開を求めるべきではない

ですか。

**A 建設産業部長**

と一緒に行つて、市が主体となり、各

種計画に示した土地利用の実

現に向けて取組を進めます。

画も示されず、市による都市

計画の変更のみが進められて

います。住民に知られたのは、

高さが45メートルから31

メートルに変わったというこ

とだけです。京阪不動産に計

画公開を求めるべきではない

ですか。

<b



## 八幡市での外国人生活保護・留学生奨学金受給について



岡本 無会派  
美德議員

日本人の生活保護受給者数は減少傾向だが、世帯主が外国人の受給者数は増加傾向で国会質疑でも、外国人生活保護支給額は年間約1200億円と答弁されている。これは昭和29年、旧厚生省通達による「当分の間保護を行う」というのが行政上の根拠と思われる。もしも外国で暮らす日本人が生活に困窮したとし

て、他国は外国人の日本人を救済してくれますでしょうか。コロナ過の影響で日本人も生活困窮者は増加し、OECD統計で日本の自殺率は世界第4位。日本人も救済が必要だと思う。世帯主が外国人である現在の生活保護世帯数および過去10年間の主だった国籍をお聞かせください。

**Q** 日本では国費で外国人留学生奨学金制度があり、外国人留学生の待遇は、大学における入学検定料・入学金・授業料は全額免除、生活費となる奨学金と渡航費は支給で、費用は国庫負担で返済不要。その一方で日本人大学生の待遇は、住民税非課税世帯の給付です。

生の奨学金は借金となつてい  
る。外国人留学生奨学金制度  
の実態を把握していりますか。  
市民の方から大学の奨学金に  
ついて相談はありませんか。

**A こども未来部長** 所管し  
ていないので把握していませ  
ん。大学の奨学金の相談を受  
ける場合はあります、所管  
していないので、適切な機関  
を紹介しています。

**A こども未来部参与** あります。

**A こども未来部参与** ありません。

**Q 現在、市内の12小中学校で入会届をもって入会としているPTAは幾つありますか。**

**Q** 現在、市内の12小中学校でPTA会費を給食費などの学校の諸費用の引き落とし口座を利用して徴収している学校は幾つありますか。

**A** じどりも未来部参与 全ての学校で学年諸費等と併せて徴収しております。

**Q** ここまでお伺いした3点は一般的に違法性が高いと考えられている事柄です。入会

の強制、加入の任意性の問題、個人情報保護の問題、学校教職員の業務専念義務違反の問題などです。これら一般的に違法性が高いと考えられている3つの事柄について、違法性に対する八幡市の認識は。

**A こども未来部参与** 各P

T A が主体的に活動される任意団体でありますので、市として指導する立場にはありま

の会費の徴収を公務員である学校の事務職員が肩代わりしています。事務職員は誰の指示、命令、依頼で P.T.A 会費の徴収業務をしているのか。

A こども未来部 参与 事務

職員は事務の 1 つとして、引き継ぎを受けて担当していると考えており、誰の指示から始まつたのかについては現在把握することはできません。

## 令和の時代のPTAに! 違法性の高い事柄について



共生クラブ  
小川 直人議員

せんが、必要に応じて校長に  
情報提供をしています。

の会費の徴収を公務員である学校の事務職員が肩代わりしています。事務職員は誰の指示、命令、依頼で P.T.A 会費の徴収業務をしているのか。

A こども未来部 参与 事務

職員は事務の 1 つとして、引き継ぎを受けて担当していると考えており、誰の指示から始まつたのかについては現在把握することはできません。

日本では国費で外国人留学生  
向けの留学奨学金制度があります

第六十章 漢化◎統治

This image is an advertisement for Japanese language study programs. It features a large orange oval at the bottom containing the text '返済不要！' (No repayment required!). Above this, there is a green box labeled '奨学金' (Scholarship). The background shows three students sitting at a desk, and the overall layout includes various text boxes and decorative elements.

約半数の大学生が  
奨学金という名の借金  
大学生の平均借入金額は  
平均 約310万円  
借入金額が 200~300万円  
である学生は全体の4分の1

住民税非課税世帯の給付型の場合でも

入学金：最大で 28万円の免除  
授業料：最大で 70万円の免除  
奨学金：月額 29,200円～  
(生活費) 75,800円支給

文部科学省HP、労働者福祉中央協議会アンケート参照

## 発達障害への対応について



日本維新の会  
八幡市議会議員団  
山口 克浩議員

Q ①就学前の発達障害に関する取組について、②就学後における発達障害の早期発見について、③年齢における切れ目のない支援について、ご所見をお聞かせください。

A こども未来部長 ①年齢を限定せず、おおむね就学までの乳幼児とその保護者のうち希望者を対象に、公認心理士による発達相談を実施して

います。また、保護者の同意の下、必要に応じて医療機関や児童発達支援センターと連携を図って対応しています。

②本市の各小・中学校では、日々担任や学年主任などを中心に特別な教育的配慮を必要とする児童・生徒などを中止されています。また、それを

交流や対応について協議し、保護者との面談を行い、今年度より導入した特別支援教育

や児童発達支援センターと連携を図って対応しています。ソフトの活用、発達検査等を行っています。また、それを

対応について検討しています。  
入学後も定期的に校内委員会を開催し、対応について協議しています。また、小・中学校では、特別な支援を必要とする児童・生徒については、個別の教育支援計画を作成し、それを基に進級進学の際に引継ぎを行い、切れ目のない支援やサポートにつながるよう努めており、十分対応できているものと考えています。

## 委員会審査報告

第3回定例会における委員会審査の概要は次のとおりです。  
(議案名は20頁の議案・議決結果一覧表を参照)

(注) 報告番号と質問番号は連動しています。

### 総務専任委員会 (9月14日開催)

松花堂美術館等空調設備改修工事請負契約の締結についてを可決

議案第60号	議案第60号では「施工範囲ごとの整備台数について」「展示物への影響について」等7件の質疑があり、理事者より答弁がなされたのち、討論はなく、挙手全員にて原案を可決しました。
議案第60号	付託案件の他の質疑、報告等の質問は次のとおりです。
議案第60号	(質問) 議案第60号では「施工範囲ごとの整備台数について」「展示物への影響について」等7件の質疑があり、理事者より答弁がなされたのち、討論はなく、挙手全員にて原案を可決しました。
議案第60号	付託案件の他の質疑、報告等の質問は次のとおりです。
議案第60号	(質問) 議案第60号では「施工範囲ごとの整備台数について」「展示物への影響について」等7件の質疑があり、理事者より答弁がなされたのち、討論はなく、挙手全員にて原案を可決しました。

議案審査	(質問) 議案第60号では「施工範囲ごとの整備台数について」「展示物への影響について」等7件の質疑があり、理事者より答弁がなされたのち、討論はなく、挙手全員にて原案を可決しました。

議案第60号を審査。



①②技師の採用に係る取組について  
①②一般事務職の資格要件について

①②A-I活用による人材不足への対応について  
①②技師における民間との収入等の差異について  
①②採用予定者数を若干名として募集する考え方について  
①②職種ごとの過去3年間の内定辞退率について

### 総務部、選挙管理委員会事務局

#### 〈所管事項審査〉

（報告）①京都府防災士養成事業について

②旧庁舎前駐車場の整備工事について

③新庁舎整備事業に係る訴訟について

（質問）①令和8年度以降の事業継続について

①資格取得後のフォローアップについて

①平時及び災害時における防災士の役割について

①防災士の資格が開始された時期及び受講料の内訳について

①市内の防災士の在籍状況について

①自主防災隊ごとの防災士の在籍者数及び一般公募について

②現在の来庁者用駐車場の駐車可能台数について

②監視カメラ設置台数及び設置目的について

②議会用駐車場として確保されない議会関係車両の駐車について

②駐車区画以外への駐車及びおもいやり駐車スペースへの一般車両の駐車の対応について

③今後のスケジュールについて  
(その他)

市民プラザ、自衛隊員募集の懸垂幕、男山美桜付近の市有地に関する質問あり

（報告）なし  
(その他)  
マイナンバーカード、PFAS汚染対策、自衛隊への名簿提供に関する質問あり

## 文教厚生常任委員会

（8月25日、9月15日開催）

### 請願第1号を不採択

請願第1号を審査。

請願第1号では、まず、紹介議員が思いを述べ、質疑終結後、討論はなく、挙手少数にて不採択と決しました。

付託案件の他の質疑、報告等に対する質問は次のとおりです。

### こども未来部

#### 〈所管事項審査〉

（報告）①令和5年度（令和4年度対象）八幡市教育委員会事務事業点検・評価報告書について

②地域による寺子屋事業（家庭学習応援）について

（質問）①他のセンターと比較して橋本児童センターの来館者数が少ない原因について

①近年のじめの件数の推移及び重大事態の有無について

①広報やわた4月号に美濃山小学校屋内運動場空調設備の記載がなかった理由について

①いじめ対策に係る「隠れたカリキュラム」に対する評価について

①特別支援教育・保育の充実における成果として記載されている内容の詳細について

①預かり教育及び延長保育の利用時間帯について

①施策ごとの評価の根拠について

②対象校をさくら小学校及び中央小学校とした理由について

②地域のボランティアの内容について

②年度途中から開始された理由及び来年度以降の計画について

②ボランティアの選定について

②予算の計上及び今後の事業展開について

②想定していた申込者数について

（その他）  
⑤参加費用に係る助成について

（その他）  
学校給食公会計化、民間による水泳指導、ひきこもり、学校給食費、小学2年生の補助教員、学校図書館司書、スクールソーシャルワーカーに関する質問あり

### 健康福祉部

#### 〈所管事項審査〉

（報告）①新型コロナワクチン令和5年秋開始接種について  
②やわたスマートウェルネスシティ計画改訂版の策定について

③長寿祝いの状況について  
④出産・子育て応援事業について

⑤健幸スマイルスタジオについて

（質問）①5類移行後のワクチン接種者の状況及び市の評価について  
①接種無料期間終了の周知及び啓発方法について

①案内や周知の方法について  
②若い世代に関心を持つてもらう取組について

②幅広く意見を集める方法について  
②パブリックコメントが0件の分析及び市民の声を反映させる方法について

②計画改訂に係るコロナ禍の影響について  
②パブリックコメントの生かし方について

②目標数値達成に向けた取組について

③記念品の選定方法について

③敬老のつどいにおける少年少女合唱団の発表について

③過去3年間の米寿及び100歳以上の該当者並びに該当者のうち施設入所者の人数及び欠席者の対応について

③高齢者増加に伴う開催への影響について

③敬老のつどいを開催しない地域について

④京都府出産・子育て応援交付金ギフト事業の周知方法について

④システム整備及び事務手数料に係る予算内訳について

④現金給付の可否及び給付内容に関する保護者へのアンケート実施について

⑤健幸スマイルスタジオ講師養成講座によって認定された保健師及び運動指導者の人数について

⑤事業の目的及び参加費徴収による効果について

⑤オンライン教室の実施状況について

⑤参加費用に係る助成について

（その他）  
老障介護、府の医療費助成、入院時の差額ベッド代、精神障がい者への医療費助成、ひきこもりに関する質問あり

## 福祉事務所

## 〈所管事項審査〉

（報告）①令和5年度低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金について

②令和5年度「低所得世帯物価高騰対策支援給付金」について

（質問）①事業ごとの対象年齢について

①対象者のうち適用見込みについて

②給付金額の検討について

②前回実施した同種の給付金事業の時期、金額、給付世帯数について

（その他）

老障介護、ひきこもり、生活保護世帯へのエアコン設置、

無料定額診療、子ども食堂、視覚障がい者への交通支援、

フードバンクに関する質問あり

## 建設水道常任委員会

（9月19日開催）

八幡市火災予防条例の一部を改正する  
条例案を可決

## 議案第58号を審査。

議案第58号では「炭火焼き器の建築物等からの離隔距離について」等2件の質疑があり、理事者より答弁がなされたのち、討論はなく、挙手全員にて原案を可決しました。

付託案件の他の質疑、報告等の質問は次のとおりです。

## 消防本部

（議案審査）  
議案第58号  
八幡市火災予防条例の一部を改正する条例案

・別表における単位の表記について

## 産業振興室

## 〈所管事項審査〉

（報告）①「持続可能な環境の創造と保全に関する協定」について

②八幡市立やわた流れ橋交流プラザに係る次期指定管理者の公募について

（質問）①協定に係る取組の具体例について

①協定のメリット及び周知方法について

①ホームページでの周知の内容について

①協定締結における証明書等の発行について

①現在、協定している事業所数について

②施設の赤字が続く場合の指定管理料への影響について

②市が求める今後の事業展開について

②八幡家における営業努力の具体的取組について

②市として休止の判断をした業務の自主的営業に係る許可について

②宿泊室及び浴室を使用しないことに伴う条例改正の必要性について

②令和元年度以降の指定管理料について

（その他）やわたフェスタ、ファミレやわたに関する質問あり

## 上下水道部

## 〈所管事項審査〉

（報告）①令和5・6年度第9号取水井新設工事の工事請負契約の締結について

②マンホールカードの配布について

（質問）①新設の目的及び現存の井戸の老朽化の状態について

①新設井戸の耐用年数について

①P.F.A.Sの調査について

①落札率の評価について

②市外の方への配布時における観光に係るアンケートについて

②カードの増刷に関する予定及び市内外からの声について

②配布終了後における配布希望者の有無について

②配布期間中及び終了後のトラブルの有無について

②複数枚を不正取得された事例の有無について

②今回の取組に係る評価について

（その他）やわたフェスタ、ファミレやわたに関する質問あり

## 建設産業部

## 〈所管事項審査〉

（報告）①橋本駅周辺の都市計画決定・変更の手続きについて

（質問）①地元での意見交換会開催に至った経緯について

（その他）市道一ノ坪線の廃タイヤに関する質問あり



# 令和4年度決算特別委員会

## 令和4年度決算特別委員会 各会計決算を認定

令和5年第3回定例会の本会議で付託を受けた、令和4年度の一般会計、5つの特別会計、水道事業会計、下水道事業会計の各決算について、9月25日を初日に7日間にわたり審査を行いました。審査では、委員から239件の質疑がありました。質疑終結後、会計ごとに討論・採決を行いましたが、いずれも討論ではなく、採決の結果、令和4年度各会計決算をすべて認定しました。

なお、15、16頁に質疑事項の一部を掲載しています。

また、17頁に現地視察の様子と付託議案審査結果、18頁に一般会計決算の費目別内訳(円グラフ)を掲載しています。

質 疑 事 項		質 疑 事 項	
<b>会 計 課</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>会計管理費の需用費及び役務費における不用額の内容及び要因について</li> </ul>	<b>市民生活部</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>猫避妊手術助成金における過去2年間の助成件数について</li> <li>マイナンバーカードの過去3年間の発行枚数及び現在の交付率について</li> <li>再生資源回収量の推移について</li> <li>戸籍一般総務費の負担金、補助及び交付金における不用額の発生理由について</li> <li>ごみ分別アプリの運用開始時期並びにダウンロード数及び周知方法について</li> <li>山城人権ネットワーク推進協議会の活動内容及び負担金の根拠について</li> <li>河川水質調査における調査の特徴について</li> </ul>
<b>政 策 企 画 部</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>男山地域再生に係るコーディネート業務委託の現状及び課題について</li> <li>日本語ボランティアスキルアップ講座の決算額と内訳について</li> <li>日本語ボランティアスキルアップ講座の効果に対する評価について</li> <li>男山地域再生事業費からふれあい交流事業費に予算流用して基金を積み立てた理由について</li> <li>生涯学習センターにおける主な改修工事について</li> <li>ベトナム人住民との交流イベントの開催経費について</li> <li>市民協働活動事業助成の対象となる主な事業及び事業範囲について</li> <li>健康相談・メンタルヘルス相談の面接方法及び受診者数について</li> <li>個人情報ファイルの内容及び管理方法について</li> <li>消費者教育講座の目的及び使用するテキストについて</li> </ul>	<b>上 下 水 道 部</b>	<p>(水道事業会計)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>府営水道における契約水量と供給実績水量の差異について</li> <li>口座振替並びに金融機関及びコンビニ窓口での収納件数及び手数料について</li> <li>配水管の老朽化対策及び耐震化工事における実施箇所について</li> </ul> <p>(下水道事業会計)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>純利益及び基金を財源とした整備計画について</li> <li>過去3年間の流域下水道建設負担金の推移について</li> </ul>
<b>總 務 部</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>総務課管轄の施設のAED設置台数に係る評価及び増設予定について</li> <li>市民プラザの利用状況及び評価について</li> <li>電算化推進費の需用費における不用額の内容及び発生理由について</li> <li>庁舎移転に伴う安全対策工事の内容及び内訳について</li> <li>購入した防災行政無線個別受信機の配布台数について</li> <li>検算用土木工事積算システムの詳細について</li> <li>入札における高落札率での落札に対する評価及び理由について</li> <li>市の貸地の利用状況及び貸出に関する取り決めについて</li> </ul>	<b>選 挙 管 理 委 員 会 事 務 局</b>	<p>(一般会計)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>やわた流れ橋交流プラザにおける過去5年間の来場者数及び総売上げの推移について</li> <li>グリーンカーテン苗配布会の詳細及び目的について</li> <li>グリーンカーテン苗配布会における近年の参加者数及び事業の評価について</li> <li>歴史資源を活用した文化観光まちづくり未来戦略策定業務の委託先について</li> <li>歴史文化再発見事業におけるそれぞれの事業内容について</li> <li>観光PR動画制作等業務の委託先及び業者選定方法について</li> <li>がんばる八幡の農家応援事業において助成対象を肥料代と電気代にした理由について</li> <li>やわた流れ橋交流プラザに係る指定管理料の見直しについて</li> </ul>
<b>消 防 本 部</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>消防本部で把握している公共施設のAED設置台数について</li> <li>火災件数の増加原因について</li> <li>NET119での出動件数について</li> <li>その他運営及び活動経費の内訳について</li> <li>消防指令センター共同運用業務負担金における基本調査業務の内容について</li> <li>消防分署整備に係る工事契約の前払金について</li> </ul>	<b>産 業 振 興 室</b>	<p>(駐車場)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>近年の駐車場稼働率について</li> <li>過去5年間の収支の推移について</li> </ul>

質 疑 事 項		質 疑 事 項	
建設産業部	<ul style="list-style-type: none"> <li>・石清水八幡宮駅前植栽管理委託の内容及び除草の回数について</li> <li>・令和4年度の市民体育館改修及び修繕の状況並びに修繕費について</li> <li>・さつき近隣公園の改修金額及び内訳について</li> <li>・コミュニティバスに係る運行経費を含めた市の評価及び経路等見直しの必要性について</li> <li>・市道維持補修における補修箇所及び経費について</li> <li>・橋本駅前広場バリアフリー等修正設計業務の委託先及び契約額について</li> <li>・過去5年間の木造住宅耐震改修助成の件数について</li> </ul>	健康福祉部	<ul style="list-style-type: none"> <li>(介護保険特別会計)           <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護保険料の調整交付金の割合について</li> <li>・介護認定における介護度が変動している理由について</li> </ul> </li> <li>(後期高齢者医療特別会計)           <ul style="list-style-type: none"> <li>・後期高齢者医療制度における2割負担対象者が当初予算時の想定数から増えた理由について</li> </ul> </li> </ul>
福祉事務所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヤングケアラーに係る問題意識について</li> <li>・障がい者虐待防止センターへの通報において虐待と判断した件数及び虐待の判断基準について</li> <li>・南ヶ丘浴場の入浴料免除の対象及び入浴料免除者の過去5年間の推移について</li> <li>・手話奉仕員養成研修の事業内容及びこれまでの修了者数について</li> <li>・生活保護相談件数増加の理由について</li> <li>・家庭児童相談室における児童相談件数増加の理由について</li> <li>・市で把握しているヤングケアラーの人数について</li> <li>・ヤングケアラーの社会的認知度向上等のための研修受講者における受講後の社会貢献への繋がりについて</li> <li>・障害者差別解消法講習会の内容並びに受講者数及び開催回数について</li> <li>・戦傷病者に対する相談活動の内容について</li> <li>・要保護児童訪問支援の委託先について</li> <li>・生活資金緊急貸付の相談において貸付に至らなかった件数について</li> <li>・生活保護事務における会計年度任用職員3人の業務内容について</li> </ul>	こども未来部	<ul style="list-style-type: none"> <li>・I C T 支援員による支援の内容について</li> <li>・みどりの校庭づくりの評価及び課題並びに他校での実施について</li> <li>・保護者が教育支援委員による就学相談に至る経緯について</li> <li>・外国人児童生徒支援における課題について</li> <li>・学校施設長寿命化計画におけるトイレ改修について</li> <li>・南ヶ丘教育集会所の職員体制及び人件費について</li> <li>・よりよい学校生活と友達づくりのアンケートの内容及び目的について</li> <li>・よりよい学校生活と友達づくりのアンケート実施の効果について</li> <li>・保育所等の紙おむつ廃棄における委託先及び業者選定方法について</li> <li>・特別支援教育支援員の役割及び各校への配置状況について</li> <li>・G I G A スクール構想整備事業保守業務委託の委託先及び業務内容について</li> <li>・事務局費の役務費において不用額が大きくなっている要因について</li> <li>・児童数に対して中央小学校の管理運営費が大きい理由について</li> <li>・南ヶ丘教育集会所の開館時間について</li> </ul>
健康福祉部	<p>(一般会計)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・老人クラブ連合会活動助成金の返還理由及び返還対象の単位老人クラブについて</li> <li>・京都府下で18歳年度末まで入院及び通院の医療費助成を実施している自治体について</li> <li>・こころの体温計における年代別アクセス数の推移について</li> <li>・B C G 集団予防接種を復活した理由及び接種の日程について</li> <li>・新型コロナワクチン専用コールセンター業務委託の内容並びに事業費の内訳及び積算根拠について</li> <li>・各種がん検診の申込期間について</li> <li>・予防接種費における不用額が大きい事業について</li> <li>・各種がん検診におけるがんの発見数及び検診の効果について</li> <li>・健康づくり推進費から自宅療養者等支援事業費への予算流用の理由について</li> <li>・過去3年間のシルバー人材センターの会員数の推移について</li> <li>・元気アップ事業の委託先について</li> </ul> <p>(国民健康保険特別会計)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・未就学児均等割軽減の仕組みについて</li> <li>・診療報酬明細書の点検方法について</li> <li>・国保世帯及び国保被保険者数が年々減少している要因について</li> </ul>	歳 入	<ul style="list-style-type: none"> <li>・翌年度純継越額の令和5年度への充当について</li> <li>・小学校費補助金及び中学校費補助金における予算額と調定額の差異について</li> <li>・地域活性化基金積立金が1億円を超えた要因について</li> </ul>
		総 括	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国人住民との共生に向けた取組について</li> <li>・市ホームページにおける男性の子宮頸がんワクチン接種の必要性の周知について</li> <li>・後期高齢者医療保険料の増額について</li> <li>・当初予算に対する国民健康保険料の増減について</li> <li>・選挙啓発における新有権者への啓発カード送付の効果及び若い世代の投票傾向について</li> <li>・予算流用に対する基本的な考え方及び1件当たり100万円を超える流用の判断について</li> <li>・消防庁舎整備事業費における土地賃借料の発生要因及び算出根拠について</li> <li>・市長の平和への思いについて</li> <li>・介護保険給付基金の介護保険特別会計への繰入れについて</li> </ul>

## 令和4年度決算特別委員会の現地視察

令和4年度決算特別委員会の審査初日となる9月25日は、4か所の現地視察を行いました。くすのき小学校では、屋内運動場空調設備等の整備状況を確認しました。橋本小学校・橋本幼稚園では、みどりの校庭及び園庭づくり事業において天然芝を整備した状況を確認しました。川北排水機場では、サージタンクゲート及び自家発電設備の改修状況を確認しました。科手土井線では、広場整備の状況を確認しました。

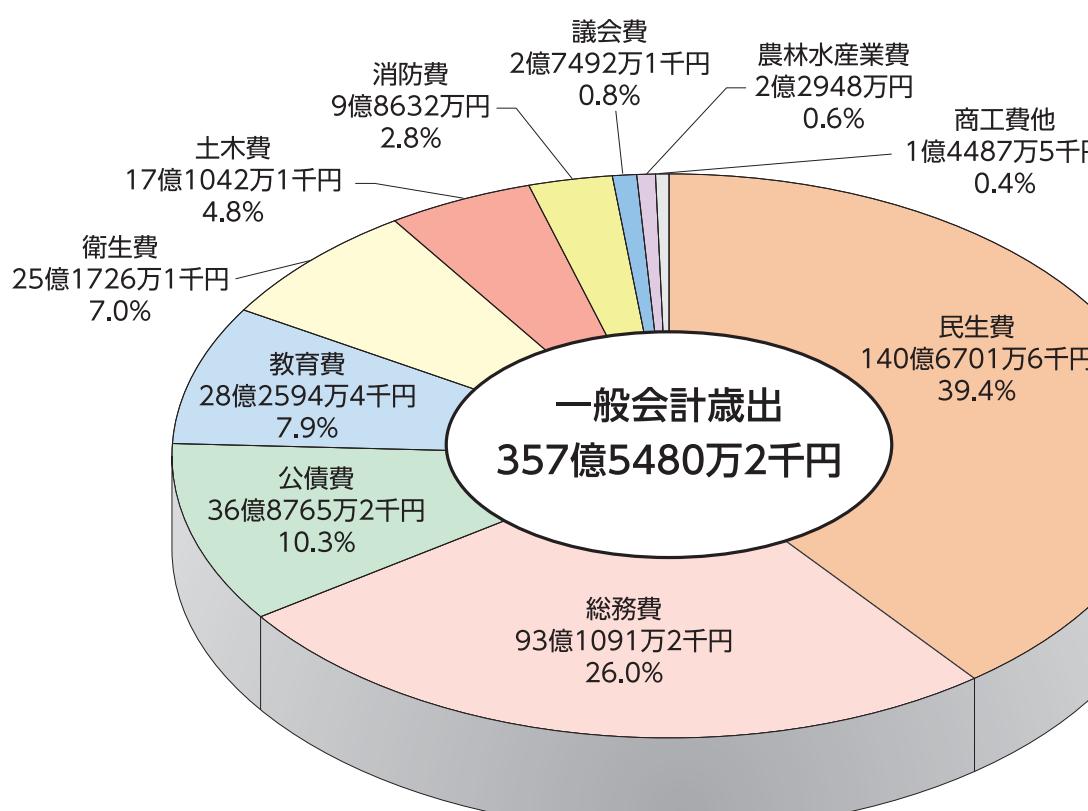
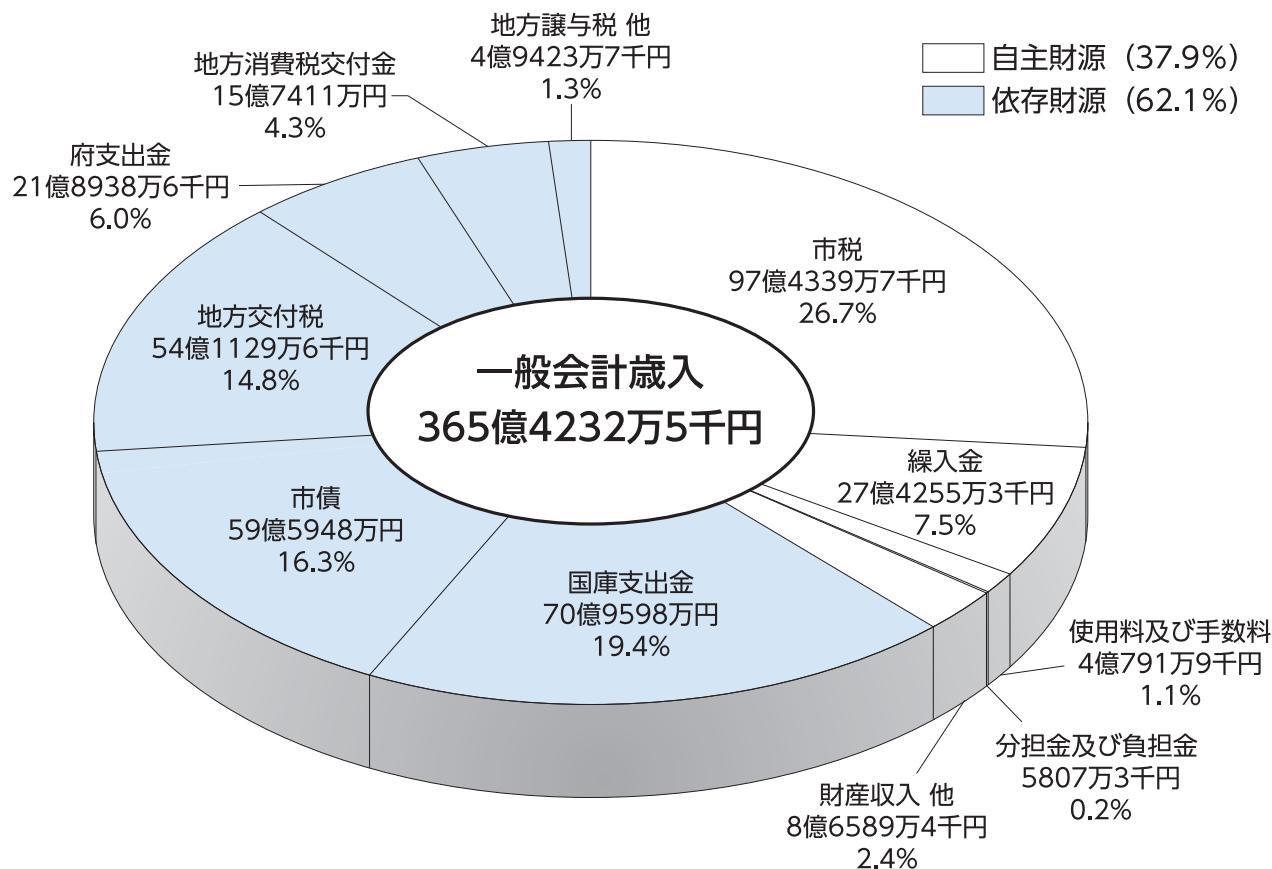


## 付託議案審査結果

付託議案審査結果は次のとおりです。(○=賛成、×=反対)

議案番号	件 名	採決結果	奥村 順一	中村 正公	大野 裕美	南本 晃	中村 法子	横須賀生也	田邊 晴美	寺田 圭佑
議案第61号	令和4年度八幡市一般会計歳入歳出決算の認定について	認 定	※委員長のため採決に加わっておりません	×	○	○	×	○	○	○
議案第62号	令和4年度八幡市休日応急診療所特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定		○	○	○	○	○	○	○
議案第63号	令和4年度八幡市駐車場特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定		○	○	○	○	○	○	○
議案第64号	令和4年度八幡市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定		×	○	○	×	○	○	○
議案第65号	令和4年度八幡市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定		○	○	○	○	○	○	○
議案第66号	令和4年度八幡市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定		×	○	○	×	○	○	○
議案第67号	令和4年度八幡市水道事業会計決算の認定について	認 定		○	○	○	○	○	○	○
議案第68号	令和4年度八幡市下水道事業会計決算の認定について	認 定		○	○	○	○	○	○	○

## 令和4年度一般会計決算の費目別内訳



# 委員会視察報告

委員会の運営や調査に役立てるために、先進都市の取組状況を視察しました。

## ○総務常任委員会（8月9日、10日）

委員名：奥村順一委員長、小川直人副委員長、  
中村正公委員、寺田圭佑委員、  
澤村純子委員、鷹野雅生委員、  
太田克彦委員

視察先：東京都八王子市  
内 容：A I – O C R 、R P A の活用について

視察先：静岡県焼津市  
内 容：R P A などによる行政事務の効率化について



## 市議会を傍聴してみませんか



本会議は誰でも自由に傍聴することができます。本会議の当日、市役所6階の議会事務局までお越しいただき、傍聴人受付票に住所・氏名を記入していただけで傍聴できます。

なお、本会議場の傍聴席にはヒアリンググループを設置しており、受信機の貸出しもおこなっておりますので、必要な方は議会事務局までお問い合わせください。

問い合わせ先 議会事務局

☎ 075(983)5532(直通)

## 令和5年第4回定例会の予定

- |                       |                          |
|-----------------------|--------------------------|
| 12月 6日 (水) 本会議 (開会日)  | 12月14日 (木) 本会議 (一般質問予備日) |
| 12月 8日 (金) 本会議 (一般質問) | 12月18日 (月) 総務常任委員会       |
| 12月11日 (月) 本会議 (一般質問) | 12月20日 (水) 文教厚生常任委員会     |
| 12月13日 (水) 本会議 (一般質問) | 12月21日 (木) 建設水道常任委員会     |

- |                      |
|----------------------|
| 12月25日 (月) 本会議 (閉会日) |
|----------------------|

\*定例会の予定は、今後変更となる場合があります。

# 令和5年第3回定例会 議案・議決結果一覧表

令和5年第3回定例会の審議結果は次のとおりです。 (○=賛成、×=反対、欠=欠席)

議案番号	件 名	議決結果	共産党				自民党				公明党			共生		維新		新風会	無派			
			山本 邦夫	巖 博	中村 正公	澤村 純子	中村 法子	山田 芳彦	鷹野 雅生	奥村 順一	横須賀 賀生也	太田 克彦	清水 章好	田邊 晴美	福田 佐世子	小川 直人	大野 裕美	山口 克浩	叶 善之	寺田 圭佑	南本 晃	小北 幸博
報告第19号	専決処分事件の報告について (和解及び損害賠償の額の決定)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第58号	八幡市火災予防条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第59号	令和5年度八幡市一般会計補正予算(第4号)案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第60号	松花堂美術館等空調設備改修工事請負契約の締結について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第61号	令和4年度八幡市一般会計歳入歳出決算の認定について	認定	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第62号	令和4年度八幡市休日応急診療所特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※議長のため採決に加わっておりません。
議案第63号	令和4年度八幡市駐車場特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第64号	令和4年度八幡市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第65号	令和4年度八幡市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第66号	令和4年度八幡市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第67号	令和4年度八幡市水道事業会計決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第68号	令和4年度八幡市下水道事業会計決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第1号	健康保険証の存続を求める意見書提出に関する請願書	不採択	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	欠	×	×	×	×	×	×	×	○

※報告第18号「専決処分事件の報告について(和解)」、報告第20号「令和4年度健全化判断比率等の報告について」は議決を要しないため、報告のみで終結しました。

※議案第69号「公平委員会委員の選任について」は、原案の候補者 梶山 玉香氏の選任に同意しました。

※議案第70号「人権擁護委員の候補者の推薦について」は、原案の候補者 宿利 宣夫氏を適任推薦としました。

※請願第2号「患者・利用者のいのち・暮らし支えるケア労働者の賃金改善と人員増のため診療報酬・介護報酬・障害報酬の引き上げを求める意見書提出に関する請願書」、請願第3号「「学校給食費の無償化を求める意見書の提出」に関する請願」は、文教厚生常任委員会に付託の上、閉会中の継続審査としました。

会派名等	共産党 = 日本共産党八幡市議会議員団 共生 = 生共クラブ	自民党 = 自由民主党八幡市議会議員団 維新 = 日本維新の会八幡市議会議員団	公明党 = 公明党議員団 新風会 = 新風会 無派 = 無会派
------	-----------------------------------	--	---------------------------------------